

行政視察報告書

行政視察の結果について、下記のとおり報告します。

令和7年12月4日

光市議会議長 森戸 芳史 様

議員 小林 隆司

記

- 1 調査年月日 令和7年11月18日（火） 13：30～15：00
- 2 調査市等 呉市 議会だよりの企画・編集について
議会報告会について
- 3 調査結果 別紙のとおり

調査結果

日 時	令和 7 年 11 月 18 日 (火) 13:30~15:00	
調査市等	呉市	
調査事項	① 議会だよりの企画・編集について ② 議会報告会について	
説明者	政策研究会 委員長 阪井 昌行 広報委員会 委員 光宗 等 議事課調査広報グループ GL 蔦村 和雄 他数名	

<①議会だより（チーム議会くれ）の企画・編集について>

呉市広報委員会は、市民と議会をつなぐ重要な役割を担っている。

- **議会広報の発行**：議会だより「チーム議会くれ」の企画、取材、編集、発行を担うことで、市議会の活動や審議内容、決定事項などを市民に周知している。
- **市民への情報提供**：議会だよりのデジタルブック化や、多言語対応を進めることで、より多くの市民が議会情報にアクセスできるよう努めている。
- **イベントの企画・運営**：過去には Facebook での情報発信、議事堂探訪ツアーの実施、市立呉高校での議会報告会、小学生向けイベント「おしえて！呉市議会」などを通じて、市民が議会について学ぶ機会を提供している。
- **議会改革への貢献**：「開かれた議会」「わかりやすい議会」「議員活動の見える化」「審議過程の見える化」といった議会改革の目標達成に向けて、広報活動の観点から貢献している。

発 行 回 数	年 4 回 (5 月 10 日、8 月 10 日、11 月 10 日、2 月 10 日)
発 行 部 数	各回 87,000 部、年間 348,000 部
配 布 先	自治会加入世帯、海上自衛隊呉地方総監部、特集取材先、学校
編 集 体 制	広報委員 6 名 (各会派および諸派から選出された議員で構成)
編集スケジュール	発行日の 15 週間前にスタートし、特集の取材、表紙・全体構成などの協議・確認を行ったうえで、発行している。
予 算	委託料：955 万円 (印刷製本費として、デザイン料は含まれない) 視察費：64 万 8 千円 (広報委員 6 人 × 10 万 8 千円)
ト ピ ッ ク	平成 29 年 (2017 年) 5 月の創刊から時が経ち、「もっと市民に見てもらえる議会だよりにしたい」という議員の機運の高まりによ

り、令和3年度の広報委員会でリニューアルに向けた検討を開始し、令和4年（2022年）8月号からリニューアルした。

●議案審議（直近の定例会の議案の中から活発な議論になったものを選定）

Gikai

●議案の選定

各会派で3項目ピックアップし、広報委員会で提案、協議し決定する。

●選定される議案

市民生活に関連すること
市政の大きな動き

●選定の注意点

掲載する議案が、4常任委員会から均等に選ばれるよう調整する。

6月定例会 議案審議

会期：6月4日～6月8日

02 九郎ユーモア館のニース・アルを盛ります！

市議会で決議された3件の議案の中から、議論が最も活発になったものを選定。議論の内容をもとに、議論の特徴や議論の背景などを紹介します。

01 保育園などの施設整備が進むります！

市議会で決議された3件の議案の中から、議論が最も活発になったものを選定。議論の内容をもとに、議論の特徴や議論の背景などを紹介します。

03 高崎小学校給食改善調査工事における財源の補正を行います。

市議会で決議された3件の議案の中から、議論が最も活発になったものを選定。議論の内容をもとに、議論の特徴や議論の背景などを紹介します。

議会TOPICS

NPO法人SYLによる活動を下記に紹介して顶きました。

<所感>

- 呉市議会だよりでは、市民に読みやすく、議会の活動に关心を持つてもらうための様々な工夫が凝らされている。特に若者層にも手に取ってもらえるよう、文章は横書き、かつ写真やイラストを多用してビジュアル化している。2021年には、大学生と意見交換を行い、「議会だよりを若い世代に読んでもらうにはどのような工夫をすれば良いか?」というテーマで議論が交わされているなど、市民ニーズの把握に努めている。これらのことから、吳市議会だよりは、市民目線に立った内容を掲載しており、議会活動の見える化につながっていると感じた。
 - 市民の議会への関心を引き出すための取組が行われている。議会だよりの中で「チーム

議会 PLUS」というコーナーがあり、市内小学生の将来の夢や議会日程が紹介され、家族や友だちを含む幅広い層に議会に関心を持ってもらいたいという意図を感じた。

<②議会報告会について>

呉市議会では、「市民に開かれた議会」を目指し、議員が市民の皆さんと直接意見交換を行う「議会報告会」を開催している。

- **議会報告会のあゆみ**: 平成 22 年度より“地域”を対象とした議会報告会がスタートし、平成 28 年度からは“高校”も対象となり現在に至る。一方、平成 30 年度は西日本豪雨、令和 2 年度・3 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止になった。
- **地域開催**: 地域から提示されたテーマに基づいて、住民の皆さんと意見交換を行う。
- **学校開催**: 議会の仕組みについて説明し、市政や議員に関する学生からの疑問に答える形で意見交換を行う。
- 最近の開催状況は、以下のとおりである。



令和 5 年度: 地域 5 か所と学校 9 校で開催され、空き家問題やイノシシ被害対策、自治会活動の課題、地域産業と観光振興などがテーマとなった。

令和 6 年度: 地域 3 か所と学校 9 校で開催した（学校 9 校のうち 6 校は、小グループ制※で実施）。

※より活発な意見交換になるよう小グループ制を導入

令和 7 年度: 高校 9 校、大学 1 校より申込があった。令和 7 年度から、高校での議会報告会を行うにあたり、全体の主権者教育は WEB を活用して説明し、その後の意見交換は、各教室で行った。

●議会報告会のあゆみ

●令和 6 年度

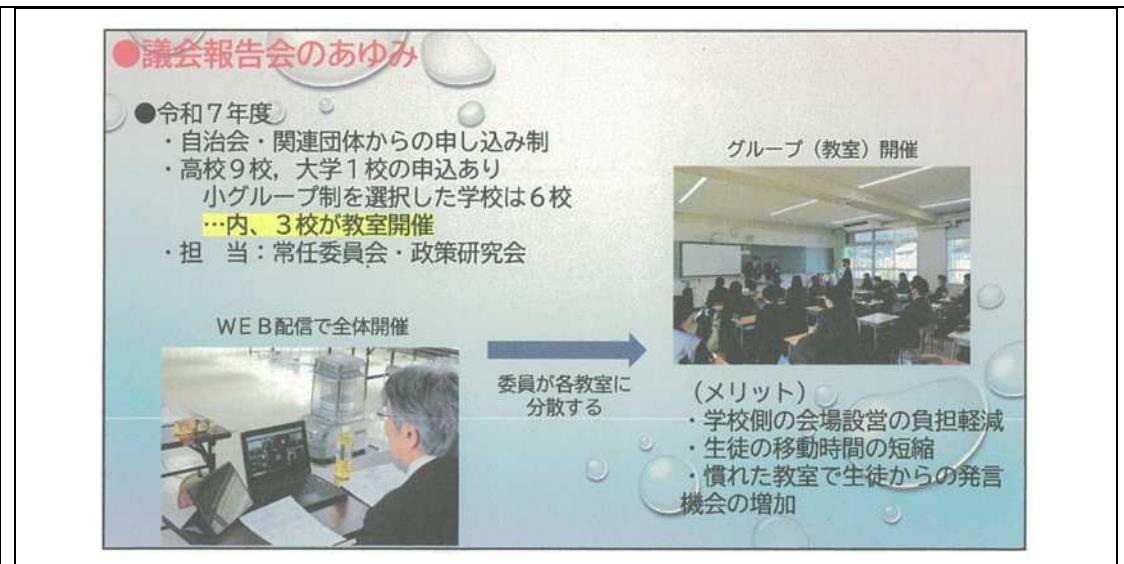
- ・自治会・関連団体からの申し込み制（市内 3 会場で開催）参加者 52 人
- ・高校 9 校で開催（小グループ制の実施は 5 校）参加者 980 人
- ・担当：常任委員会・政策研究会

全体開催

→

若者の思い
若者の悩み
若者の意見
若者の感覚

グループ開催



<所感>

- 議会報告会毎に振り返りを行い、その場で挙げられた運営上の課題について、多様な視点のもと、改善に向けて取り組んでいることが大変素晴らしい。例えば、高校生との意見交換をより充実させるため、小グループ制を導入したこと、またより効率的な運営にするため、WEBを活用した全体説明を行ったことなどがあげられる。これらの取組を通じて、参加者の発言機会が増え、満足度の向上にもつながったと考える。
- 地域を対象とした議会報告会において、市民からの事前質問を受け付け、当日回答することで、建設的な意見交換につながり、参加者の満足度の向上、ひいては市政への関心が高まったと考える。